

お客様各位

検査実施料新設項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび保医発 0430 第 3 号にて検査実施料が新設されましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《適用日》 令和6年5月1日より適用

《新規収載項目》

検査項目	実施料 / 判断料	医科点数表区分	当社における検査実施状況
CLDN18 タンパク免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製	2700 点 / 病理（150 点）	「N005-3」PD-L1 タンパク免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製	未実施
	注 釈		
	PD-L1 タンパク免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製 (1)・(2) 略 (3) CLDN18 タンパク免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製は、治癒切除不能な進行・再発の胃癌患者を対象として、抗 CLDN18.2 モノクローナル抗体抗悪性腫瘍剤の投与の適応を判断することを目的として、免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製を行った場合に、当該抗悪性腫瘍剤の投与方針の決定までの間に 1 回を限度として算定する。		
主な測定目的			
がん組織中の CLDN18 タンパクの検出（ゾルベツキシマブ（遺伝子組換え）の胃癌患者への適応を判定するための補助に用いる）			

注）上記アンダーラインの部分は、下記のとおり改正し、令和6年6月1日より適用されます。

(1) 略

(2) CLDN18 タンパク免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製は、～（略）～1 回を限度として算定する。